

政策シート

(政策名) 市民主体のまちづくりを支える広聴広報の好循環
(予算費目名) 広聴広報費

(総合計画体系)

「分野」 地方自治・都市経営

30年後の姿 協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。

10年後の目標

- ・ 協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。
- ・ 公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。

◆基本政策 市民と共に未来をつかむ都市経営

◇政策の概要

市民との情報の共有化を進め、市民から理解と共感が得られる市政を実現する。

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	194,750	189,037
決算	184,492	
人件費(A)	163,800	156,800
報酬(B)		
年間経費(予算又は決算+A+B)	348,292	345,837

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
必要な行政情報が提供されている(満足度)	%	40	目標	30	30
			実績	25.4	
			目標		
			実績		
			目標		
			実績		

◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

市民との情報の共有化を進め、市民から理解と共感が得られる市政を実現する。

◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

＜進捗＞ 計画通り

市政情報を必要とする市民に対し、必要なときに必要な形でわかりやすく伝えていくことが重要であることから、さまざまな媒体を活用した情報発信をしている。必要な行政情報が提供されていると感じる満足度が目標値に届かなかったことから、若い世代の満足度を上げるなどターゲットに応じた見直しを図っていく必要がある。

一方で、オープンデータの提供データ数は目標値を大きく上回ったことから、引き続き地域課題を解決するための手段として、積極的にデータを提供していく。

平成28年度

(管理番号)
01 04 01 00419000

(担当課)
広聴広報課

(責任者)
石坂 守啓

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

◇政策実現のために実施する事業一覧

No.	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	市政広報事業		○	○		266,620	182,060	9.6			6.2	
2	広聴事業			○		73,270	4,810	5.9			9.7	
3	広聴広報運営経費(一般諸経費のみ)					5,947	2,167	0.5			0.1	
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						345,837	189,037	16.0			16.0	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 市政広報事業

◇事業目的・事業対象

市が取り組む施策や行政サービスを市民に正しく分かりやすく伝え、市民の市政に対する理解・協力・参画を得るとともに、市民協働を促進する。

◇事業の概要

- 市の施策、制度及びお知らせなどの情報を市民に提供するため、広報はままつ、広報はままつ点字版、広報はままつ外国語版(ポルトガル語、英語)を毎月発行するとともに、市の情報を詳しくお知らせするための市政情報誌を年4回発行する。
 - 部局への広報支援として、希望する事業担当課にプロのデザイナーを派遣し、ポスター、チラシ、パンフレットなどのデザイン面や広報ツールについてのアドバイスを実施する(広報デザイナーコンサルティング事業)。
 - テレビ、ラジオ等のマスメディアを活用し、市政情報を正確、迅速かつ広範囲に伝達する。
 - 市公式ホームページを、全庁的な共通ルールに基づき管理運用していく。また、市公式ホームページの中で「市長の部屋」「動画チャンネル」を公開するほか、フェイスブックやツイッターなど、インターネットを利用した情報発信を推進する。
- 【重点戦略項目 No.139】
- 市が蓄積している情報について、民間企業や団体から利用の申し出があったものから優先的にCSV形式やXML形式等にデータを編集後ホームページ上に公開し、オープンデータの推進を図る。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S27	-	一般会計	自治事務(その他)		-	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	185,991	182,060
	決算	177,874	
	国・県支出	3,146	3,668
	市債		
	その他	114	183
	一般財源	174,614	178,209
一般会計繰入金			
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		84,560	84,560
人工	正規	9.6	9.6
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤	6.2	6.2

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
必要な行政情報が提供されている(満足度)(%)				-	-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	30	30			40
実績値	25.4				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
オープンデータ提供データ数(データ)				-	139
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	15	120	180		310
実績値	84				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

・市の施策、制度及びお知らせなどの情報を市民に提供するため、広報はままつ、広報はままつ点字版、広報はままつ外国語版(ポルトガル語、英語)を毎月発行するとともに、市の情報を詳しくお知らせするための市政情報誌を年4回発行する。

・部局への広報支援として、希望する事業担当課にプロのデザイナーを派遣し、ポスター、チラシ、パンフレットなどのデザイン面や広報ツールについてのアドバイスを実施する(広報デザイナーコンサルティング事業)。

・テレビ、ラジオ等のマスメディアを活用し、市政情報を正確、迅速かつ広範囲に伝達する。

・市公式ホームページを、全庁的な共通ルールに基づき管理運用していく。また、市公式ホームページの中で「市長の部屋」「動画チャンネル」を公開するほか、メールマガジンを2回配信するなど、インターネットを利用した情報発信を推進する。

【重点戦略項目 No.139】

・市が蓄積している情報について、民間企業や団体から利用の申し出があったものから優先的にCSV形式やXML形式等にデータを編集後、ホームページ上に公開し、オープンデータの推進を図る。

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・必要な行政情報が提供されている(満足度)については25.4%の結果となり、目標値に届かなかったため、さらに多様な広報媒体を活用し、目標値の達成を目指す。
- ・オープンデータの提供数は84データとなり、目標値を上回った。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・今年度実施した「広報市民アンケート」における、広告収入枠数についての回答「今のままでよい 64.9%」の結果を受け、平成28年度については現状のままの広告枠数としていくこととした。
- ・広報紙編集業務について、正規職員を一人減らし、非常勤職員とした。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・認知度が低い市政情報誌の編集・発行事業について、平成28年度中に次年度に向けた見直しを検討する。
- ・広報はままつの若年層の利用度を向上させるため、平成28年度中に電子媒体による新たな情報発信ツールを導入する。
- ・浜松市広報アワーの認知度を向上させるため、平成28年度中に新たな啓発ツールを活用していく。

・事業の分類

大分類 細分類

平成28年度

(管理番号)
07 01 04 01 00419000 01

(担当課)
広聴広報課

(責任者)
石坂 守啓

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

補助シート (事業名) 市政広報事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
139	・ニーズ調査 ・データ選定 ・ホームページへのデータ公開	・独自ポータルサイトの検討 ・外部サイトへのデータ公開調整	・独自ポータルサイトの実施 ・外部サイトへのデータ公開	・独自ポータルサイトの実施 ・外部サイトへのデータ公開
〇〇				

事業シート (事業名) 広聴事業

◇事業目的・事業対象

市民の参画と協働によるまちづくりを進めるため、広く市民の声を聴くとともに、市政運営の参考とする。

◇事業の概要

- 市民からのメールや投書によるご意見、ご要望等を常時受け付ける。また、広聴集会を開催し、市長との対話形式による意見交換を行う。これらにおいて寄せられた意見、要望などは「市民の声システム」にて一元管理し、全庁的な情報の共有化を図るとともに、市民ニーズを把握し施策に反映させていく。
- 広聴集会においては、幅広い世代の参加が得られるよう、運営方法や周知の工夫に努める。
- 市民の市政への参画機会の拡充を図るため、市の条例や計画などを策定する際、案の段階から市民に公表し、市民からのご意見、ご要望などを伺いながら最終案を策定していくパブリック・コメント制度の運用を行う。
- サイレント・マジョリティを掘り起こす新たな広聴事業として、広聴モニター事業を実施し、市政の課題や市民生活に関係の深い内容について、市民ニーズを把握する。
- 調査広報として、市政への意見、要望、満足度や社会情勢の変化に伴う市民意識を調査する市民アンケート調査を行う。
- 市民からの電話による問合せに答えたり、所管する担当課を的確に案内する「市民コールセンター」を運用する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S38	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	6,500	4,810
	決算	4,579	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	4,579	4,810
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		75,460	68,460
人工	正規	6.9	5.9
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤	9.7	9.7

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
広聴集会の参加者アンケートによる満足度				-	-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	95%	95%			95%
実績値	91.30%				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
市民コールセンターの一次対応率				-	-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	100%	100%			100%
実績値	99.80%				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- ・市民からのメールや投書によるご意見、ご要望等を常時受け付ける。また、広聴集会を開催し、市長との対話形式による意見交換を行う。これらにおいて寄せられた意見、要望などは「市民の声システム」にて一元管理し、全庁的な情報の共有化を図るとともに、市民ニーズを把握し施策に反映させていく。
- ・広聴集会においては、幅広い世代の参加が得られるよう、運営方法や周知の工夫に努める。
- ・市民の市政への参画機会の拡充を図るため、市の条例や計画などを策定する際、案の段階から市民に公表し、市民からのご意見、ご要望などを伺いながら最終案を策定していくパブリック・コメント制度の運用を行う。
- ・市民が市の施設などを見学する施設めぐりを実施し、市政への理解や認識を深めてもらうとともに、施設運営についてのご意見等を伺う。
- ・調査広報として、市政への意見、要望、満足度や社会情勢の変化に伴う市民意識を調査する市民アンケート調査を行う。
- ・市民からの電話による問合せに答えたり、所管する担当課を的確に案内する「市民コールセンター」を運用する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- ・広聴集会として「みんなでまちづくりトーク」(市長出席)を全7区で開催。延べ613人の参加を得て、さまざまな意見を聴取した。広報紙、ホームページ、公式フェイスブックなどでPRを行ったが、女性、若年層の参加者数は伸びなかったことや、参加者の満足度(91.3%)が目標値(95%)に届かなかった点で課題を残した。
- ・各課における条例、計画等の策定(7件)に際し、パブリック・コメントを実施した。
- ・施設めぐりは、春季・秋季に計18回実施。述べ353人の参加を得て、施設管理等への意見を聴取した。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・市民の声システム利用度アンケート結果と併せ、声データの一層の活用について文書にまとめ掲示板に格納、職員への周知を図った。
- ・市民の声システムの画面表示を改修し、事務事業の改善案件などを見える化した。
- ・市民アンケートの調査票発送時に、市政により関心を持ってもらうようプレミアム商品券のチラシを同封した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・施設めぐりについては、所期の目的を達成したことなどから事業を廃止し、サイレント・マジョリティを掘り起こす新たな広聴事業を実施していく。
- ・市民アンケートの回収率が50%前後を推移している状況であるため、啓発ツールの同封や設問の設定を工夫するなどの回収率のアップを図っていく。

・事業の分類

大分類

細分類

事業シート (事業名) 広聴広報運営経費(一般諸経費のみ)

◇事業目的・事業対象

--

◇事業の概要

--

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
					-		

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	2,259	2,167
	決算	2,039	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	2,039	2,167
	一般会計繰入金		
	人件費(報酬等) (千円)		
	人件費 (千円)	3,780	3,780
人工	正規	0.5	0.5
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤	0.1	0.1

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
				-	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)
07 01 04 01 00419000

(担当課)
広聴広報課

(責任者)
石坂 守啓

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

・事業の成果と課題

指標の達成度

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

・事業の分類

大分類 管理・監視

細分類 運営経費(諸経費のみ)